



## 七夕発祥の地 大島を彩る 「大島七夕 Month」開催

大島では8月7日(月)に開催される「大島七夕まつり」の1か月前から「大島七夕 Month」を開催し、七夕を盛り上げる企画をおこないます。

大島の七夕行事の歴史は古く、特に恋愛成就のお祭り行事として今日に至ります。宗像大社中津宮の境内には天の川が流れ、この川をはさんで「彦星」をまつる牽牛(けんぎゅう)神社と「織姫」をまつる織女(しょくじょ)神社が向かい合っていることから、日本独自の七夕発祥の地とされています。8月7日には、神事である「七夕祭」や「大島七夕まつり」が行われ、大島が多くの人でにぎわいます。

近年は新型コロナウイルス感染症の影響により、大島七夕まつりを中止しておりましたが、今年は4年ぶりに開催します。

「大島七夕 Month」では島内を吹き流しで彩り、飲食店・宿泊施設では七夕祭で奉納する短冊に祈りを綴ることもできます。

### ■大島七夕 Month

【期間】 7月7日(金)～8月7日(月)

【内容】

- ・大島島内の中津宮、大島・神湊両渡船ターミナル、さよしま、大島交流館を吹き流しで装飾。
  - ・宗像大社中津宮で、牽牛社、織女社の特別御朱印(セットで1,000円)を頒布。
  - ・大島の天の川で願いを込める「祈り星(ガラス玉)」を大島港渡船ターミナルで販売
  - ・大島島内の飲食店・宿泊施設等に、短冊を設置。
- 短冊は宗像大社中津宮の笹竹に結うこともでき、七夕祭で奉納される。

### ■大島七夕まつり(8月7日)

大島は七夕伝説発祥の地とされ、その歴史は600年以上続くといわれています。宗像大社中津宮の境内には天の川が流れ、この川をはさんで牽牛神社と織女神社が向かい合っています。

神事である七夕祭と同日の8月7日に、宗像大社中津宮境内下の公園で、出店やステージイベント、宗像大社中津宮を吹き流し・竹灯籠で彩ります。

ステージイベントでは福岡を中心に九州で活動するボーカルデュオ RefRise(リフライズ)が参加します。



【問い合わせ先】

宗像市 元気な島づくり課 豊福 TEL:0940-72-2211